

□議員名：恒松 恵子

1 沖中川の管理について

論点	豪雨時に日の出地区が冠水することがあるが、沖中川の水位、堆積物の管理保全の対応はどうか。
回答	沖中川について、豪雨時に越流するおそれがあることは承知しているが、高千帆土地改良区が管理している農業用施設であるため、協議しながら対応していく。

論点	農業者から要望がなくても、地域住民の不安だという声をどう受け止めているか。
回答	維持管理者である土地改良区から要望は出ていない。

2 有害鳥獣の対策について

論点	本市における有害鳥獣の調査状況はどうか。
回答	有害鳥獣に関して法的な定義はなく、人体や農作物などに被害を与える鳥獣のことで、広範囲に移動し指定された動物があるわけでないので種類や個体数についての調査は行っていない。

論点	有害鳥獣に対する対策はどうか。
回答	イノシシ、鹿、猿を捕獲したときには有害鳥獣捕獲奨励金を支給し、捕獲については猟友会に委託している。また農作物の被害対策として防護柵の設置費用の補助を行っている。

論点	イノシシや猿、鹿などの有害鳥獣を市民が発見したらどのようにしたらよいのか。
回答	まずは市役所農林水産課に連絡をしてもらい、その後、市から猟友会や警察、関係団体に連絡して被害のないよう速やかに対応する。カラスの被害についても同様である。

論点	ヌートリアという特定外来生物が市内各地で目撃されているが、その現状把握と対策はどうか。
回答	まだ情報の数は少ないが他市でため池が決壊した例もあり、防災の面か

	<p>らも捕獲する必要があると考えている。今年度、狩猟免許を必要としない小型の箱わなを10個購入し要綱を整備したのち、必要とする人に貸し出し、しばらく様子を見る。</p>
--	---

3 駅前駐輪場の取組みについて

論点	市内各駅の整備状況はどうか。
回答	<p>駅に隣接して市が管理している駐輪場は8カ所あり、利用者が多い小野田駅については3カ所ある。利用が少ない駅や土地が確保できない駅については整備していない。</p>

論点	小野田駅に近い第3駐輪場は、はみ出した自転車が歩行者や車の通行の妨げになっているが、この現状をどう考えているか。
回答	<p>この場所がいつも満車の状態を把握しているが、JRから土地を借りているため、今の段階で拡張は難しい。対策として赤いコーンを置いたり定期的なパトロールをしているが、周辺の学校に対して啓発したり、自転車に警告文書を置くことも考えたい。</p>

論点	駐輪場における放置自転車の状況と活用についての考えはどうか。
回答	<p>年2回調査し、放置自転車として撤去移動したのち遺失物として届けているが、引き取りがなかった場合リサイクル業者に1台10円で買い取ってもらっている。観光などへの活用は難しい。</p>

4 山口ゆめ花博の対応について

論点	10月13日(土)、市町デー山陽小野田市の日における取組みの内容と成果はどうか。
回答	<p>「笑顔で集まれ、スマイルシティさんようおのだ」としてステージイベントとともに周辺で体験イベントを行った。いずれも若手職員によっての実行委員会で企画したもので大きな成果があった。これをシティセールスや観光に結び付けるのが今後の課題である。</p>

論点	賛否両論あった山口ゆめ花博のチケットであるが、本市の目標は達成されたのか。
回答	<p>当初の目標の数値を超える143%が本市で販売された。</p>